



枇杷島保育園
調理員
大島・山田・三井田(記)
令和7年12月25日発行

12月4日(木) もちつき

今年も近藤さんと蓮池さんがもちつきのお手伝いに来てくださいました。杵と大きな臼を初めて目にする子がほとんどで、みんな興味津々でした。ひまわり組は初めて手にした杵に力を込めて一生懸命おもちをつきました！

12月1日(月) ひまわり組 大根収穫

みんなで種をまき、水やりをしたり、葉が伸びていく様子を喜んで観察していた子どもたち。土の中から白い大根が見えてくると、「もう食べられる?」「すごい大きくなったね～！」と大根を抜く日を楽しみにしていました。今年は昨年の2倍の67本の大豊作！！収穫した大根は、日々の給食に使ったり、年明けには“おでんパーティー”で使います！楽しみですね。

せーのっ！



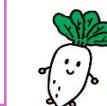
大きな大根を持ってみんなとっても嬉しそう



穫れた大根はきれいに洗いました



大小様々な大きさの大根が穫れました！！



ふだん食べている“うるち米”と“もち米”を見くらべました。色や手触りの違いを感じました。



臼の中に給食室で蒸かした“もち米”を入れてもちつき開始です！

ひまわり組とばら組はつきたてのおもちを【きなこもち】と【雑煮】にしていただきました。

12月11日(木) さくら組 竹輪ちぎりとさつま揚げ切り

「おでんの具って何かな？」みんなで意見を出し合った後、実際に自分達がお手伝いできることをとても喜んでいました。早くやりたい！」「もっとやりたい！」とやる気満々でした★



竹輪ちぎりは大きさも揃っていて、とても上手にちぎることができました。さつま揚げ切りは細かく切る子や、等分に切って並べている子など…様々な姿が見られました。さくら組が切ってくれた竹輪とさつま揚げは【おでんスープ】に入れ、保育園のみんなでおいしくいただきました。

